

研究タイトル

慢性維持透析病者に対する心臓手術における初回ヘパリン投与量の検討

1. 研究の対象

2017年1月1日～2024年12月31日当院において人工心肺装置を用いた心臓血管手術を受けた病者

2. 研究目的・方法

心臓手術では、血液が固まらないようにするためにヘパリンという薬が使われます。この薬の量を適切に管理することが非常に重要です。ただし、透析治療を受けている病者の場合、この管理に特有の難しさがあります。現在のところ、透析を受けている病者とそうでない病者との間で、最初に投与するヘパリンの量がどの程度違うかに関するデータは十分にありません。そのため、安全で効果的な投与方法を確立するための研究が求められています。この研究はその課題に取り組むことを目的としています。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

カルテからデータの抽出を行い、病者背景、手術前・中・後における検査結果（活性化凝固時間（ACT値）、血液生化学検査、画像検査、心電図検査、心臓超音波検査、カテーテル検査）、手術内容、術後の合併症、集中治療室滞在期間、人工呼吸器期間、転帰等

4. 外部への試料・情報の提供

なし

5. 研究組織

心臓病センター榊原病院

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて病者もしくは病者の代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも病者に不利益が生じることはありません。

住所：岡山市北区中井町 2-5-1

電話：086-225-7111

担当者：臨床工学科 今井稔

研究責任者：臨床工学科 中島康佑